

Grain Boundary

自由な発想と情報交歓の頁

2007 年年会報告

3月21～23日に2007年年会が武蔵工業大学世田谷キャンパスで開催されました。3日間を通して快晴で桜もほころぶ中、参加登録者1128名に達した盛大な年会となりました。口頭発表とポスター発表をあわせて600件を超える発表が行われ、大盛況の内に年会を終えることができました。

一昨年から実施されている計15分間の口頭発表は、今年も発表時間10分、質疑応答4分で引き続き実施されました。3月22日には世田谷キャンパスサクラセンター2階の体育館にてポスター発表が開催され、500名を超える参加者と共に活発な質疑・討論が行われました。

年会の更なる活性化を目的として、昨年からは好評をいただいた『リエゾンセッション(産官学の積極的な連携を希望する研究者の口頭発表)』、『産学交流レクチャー(産官学連携に関係の深い方による実施例を交えた講演)』、『ユーザーサイド2007(ユーザーによるセラミックス分野への要求や問題点についての講演)』、『企業説明会(学生とセラミックス関連企業との橋渡しの場)』、『国家プロジェクトセッション(進行中あるいは最近終了したセラミックスに関連の国家プロジェクトの成果発表)』を今年も開催致しました。いずれのイベントにも予想よりも多くの方にお越しいただきました。また、3月21日には2007年度から文部科学省と経済産業省との連携により始まる『元素戦略研究』及び『希少金属代替材料開発』プロジェクトについての特別講演も開催されました。『元素戦略』においてセラミックス材料は最も重要な位置を占めているということもあり、立ち見がでるほどの盛況でした。これらの年会イベントは、皆様にとって有意義な情報収集の場となりましたでしょうか？

総合受付を設置したサクラセンターでは、14件の企業展示、クローク、セラミックスに関する顕微鏡写真展、高等学校生徒セラミック作品展、コーヒーサービスを実施しました。無料でご提供したドリップコーヒーを片手に、顕微鏡写真や高校生の作品を眺められ、企業展示の方と有益な情報交換をして頂けたと思います。また、サクラセンターでは有線および無線LANサービスも行いました。



ポスター発表(P会場)の様子(22日)



年会パーティーの様子(22日)

くつろぎながら、情報収集や電子メールの送受信をしていただけたと思います。液晶プロジェクター試写室は講演会場の近くの教室に設定しました。ご発表準備の場としてご活用頂きました。

ポスター発表終了後、サクラセンター1階で年会パーティーが開催されました。ポスター発表での活発な討論で乾いた喉を潤すためのドリンクは、180名を超えるパーティー参加者にとって格別のものであったと思います。

年会開催に当たり、お世話になりました大学関係者、年会開催地実行委員、およびアルバイト学生の方々に深く感謝致します。2008年の年会は長岡技術科学大学(新潟)で開催されます。セラミストにとって中心的な役割を担う年会の更なる活性化を目指して努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。年会をよりよいものにしていくため、忌憚のないご意見、ご要望をお寄せ頂ければ幸いです。今後の年会運営に積極的に反映させ、年会が皆様にとってより有益なものとなるようにしていきます。

(行事企画委員会 年会・サービス小委員会)

(企画編集・行事企画委員会)